

静岡文化芸術大学生協
2025年度
卒業生アンケート報告

ページ 内容

- 1 調査概要
 - 2 大学時代の経験
 - 3 大学時代に経験できなかったこと
 - 4 大学時代のSDGsの関わり
 - 5 大学生活は充実していましたか？
 - 6 大学生活を一言で表すと!?
 - 7 大学生から次のステージに向かう卒業生
 - 8 卒業前後の不安や困り事
 - 9 卒業生が見た大学生協
- メッセージ集

調査概要(速報値)

目的	・卒業生の大学時代の経験や教訓を後輩に伝え、より良い大学生活を送れるようサポートする ・卒業される組合員の声を大切にし、今後の大学生協の事業活動の改善に取り組む
方法	・Googleフォームを活用したインターネット調査 ・卒業予定学年の大学生協学生組合員へのメール連絡。チラシ、HPでの呼びかけ
時期	・2025年10月～2026年3月
回答	・東海地区で2025年度卒業予定の大学生協組合員のうちメール受信可能な方 24,975人 ・回答者は東海地区でのべ3000人見込み／静岡文化芸術大学の対象人数等は備考参照
備考	・卒業前後の卒業生の生活スタイルを踏まえ、3つの時期とテーマを設定し、調査を実施予定

	第1回	第2回	第3回
時期	2025年 10月1日～3月31日	2026年 2月2日～3月31日	2026年 2月24日～3月31日
テーマ	大学生活の経験	大学生活の教訓	卒業前後の困り事
内容	卒論・卒研で多忙期の ため簡単に大学生活 の経験を振り返る内容	卒論・卒研終了後 大学生活を振り返り自 由記述中心の内容	就職準備、新生活準備 に関わる内容 大学生協への評価
対象人数	366人	363人	362人
回答数	20	8	7
回答率	約5.5%	約2.2%	約1.9%

2025年度卒業の大学生活と社会情勢				
年	4年制	6年制	2年制	社会の出来事や大学生活の出来事
2020		1年生		4月～コロナ禍：「緊急事態宣言」 ・大学の授業はオンライン化 ・部活・サークル・アルバイトの行動制限
2021		2年生		東京オリンピック・パラリンピック コロナ禍ワクチン接種開始
2022	1年生	3年生		ロシアによるウクライナ侵攻 円安、資源高により物価高騰 生成系AI(チャットGPT)登場
2023	2年生	4年生		5月 コロナ5類移行 イスラエル・ハマス軍事衝突 野球＝大谷翔平選手、将棋＝藤井聡太竜王の活躍
2024	3年生	5年生	1年生	1月・9月 能登半島 地震・豪雨災害 パリオリンピック・パラリンピック 野球＝大谷翔平選手50-50達成／新紙幣発行
2025	4年生	6年生	2年生	大阪・関西万博／トランプ関税／高市内閣発足 イスラエル・ハマス間のガザ和平交渉合意 『令和の米騒動』・政府備蓄米放出／物価高続く

2:大学時代の経験

<第1回卒業生アンケート結果>

【質問内容】
①大学での活動で以下にある経験をされましたか？経験された時期についても教えてください。【複数回答】
②大学外かつ国内での活動で以下にある経験をされましたか？経験された時期についても教えてください。【複数回答】
③大学外かつ国外での活動で以下にある経験をされましたか？経験された時期についても教えてください。【複数回答】
④～⑥あなたが大学生生活で1番・2番目・3番目に「時間を費やした」事柄を教えてください。【複数回答】
※上記について以下選択肢からひとつを選ぶ
勉学・研究／試験合格や資格取得等を目指した勉強(座学)／試験合格や資格取得を目指した稽古・練習／アルバイト／社会人活動(収入を得て働く)／所属する学内団体への活動(部活・サークル等)／所属する学外団体への活動(NPO、ボランティア団体など)／趣味を充実させる／余暇を充実させる(遊び)／身体を鍛える／特に思いつかない／他

大学時代に経験したこと・経験の時期

回答者数(人)	経験内容(%)	経験無	経験有合計	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	卒業までに経験する予定
20										
学内	クラブサークルの加入	15.0%	85.0%	80.0%	70.0%	55.0%	45.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	学会や研究会での発表(オンライン)	90.0%	10.0%	0.0%	5.0%	5.0%	0.0%	0.0%	0.0%	5.0%
	学会や研究会での発表(対面)	65.0%	35.0%	10.0%	15.0%	25.0%	25.0%	0.0%	0.0%	5.0%
	怪我や病気で大学に行けない期間(数日～10日程度)	70.0%	30.0%	10.0%	15.0%	5.0%	5.0%	0.0%	0.0%	5.0%
	怪我や病気で大学に行けない期間(10日間以上)	85.0%	15.0%	0.0%	0.0%	10.0%	5.0%	0.0%	0.0%	5.0%
学外(国内)	インターンシップ(数日程度)	10.0%	90.0%	0.0%	5.0%	80.0%	40.0%	0.0%	0.0%	5.0%
	インターンシップ(1週間以上)	65.0%	35.0%	0.0%	10.0%	15.0%	15.0%	0.0%	0.0%	10.0%
	短期間のアルバイト(単発:数日程度)	30.0%	70.0%	20.0%	25.0%	30.0%	30.0%	0.0%	0.0%	5.0%
	長期間のアルバイト(1カ月以上)	0.0%	100.0%	80.0%	90.0%	95.0%	90.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	国内旅行	5.0%	95.0%	85.0%	85.0%	90.0%	85.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	ボランティア活動	40.0%	60.0%	25.0%	35.0%	25.0%	5.0%	0.0%	0.0%	5.0%
学外(国外)	海外旅行	60.0%	40.0%	0.0%	15.0%	10.0%	25.0%	0.0%	0.0%	10.0%
	語学研修	85.0%	15.0%	10.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	5.0%
	留学	95.0%	5.0%	0.0%	0.0%	0.0%	5.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	海外でのインターンシップ	95.0%	5.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	5.0%
	海外でのアルバイト	90.0%	10.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	5.0%
	海外でのボランティア	95.0%	8.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	5.0%

✓ 2021年入学の人達は大学1年夏休み頃までコロナ禍の行動制限の影響を受けながら大学生活をスタートさせました。

大学生活で一番時間を費やした事柄

大学生活で一番時間を費やした事柄／回答者数(人)	20
勉学・研究	10
試験合格や資格取得等を目指した勉強(座学)	0
試験合格や資格取得を目指した稽古・練習	0
アルバイト	3
社会人活動(収入を得て働く)	0
所属する学内団体への活動(部活・サークル等)	3
所属する学外団体への活動(NPO、ボランティア団体など)	0
趣味を充実させる	4
余暇を充実させる(遊び)	0
身体を鍛える	0
特に思いつかない	0
他	0

大学生活で時間を費やした事柄総合順位

大学生活で時間を費やした事柄【総合順位】	換算P	順位
勉学・研究	41	1
試験合格や資格取得等を目指した勉強(座学)	1	7
試験合格や資格取得を目指した稽古・練習	0	9
アルバイト	31	2
社会人活動(収入を得て働く)	0	9
所属する学内団体への活動(部活・サークル等)	14	4
所属する学外団体への活動(NPO、ボランティア団体など)	0	9
趣味を充実させる	19	3
余暇を充実させる(遊び)	7	5
身体を鍛える	1	7
特に思いつかない	0	9
他	6	6

(もっとも時間を費やした事柄＝3P、2番目＝2P、3番目＝1Pとし総合換算ポイントを算出)

参考資料:東海地区の暦年の変化<大学時代に経験したこと>

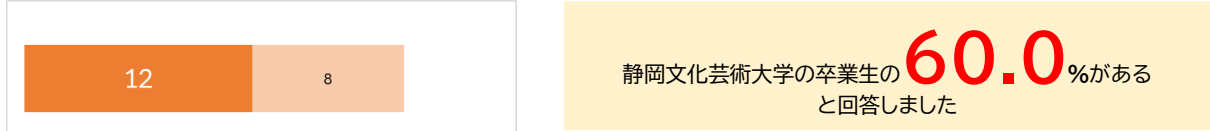
※東海地区内の暦年の結果(単位: %)	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
クラブ・サークル加入率	79.6	68.8	73.1	74.0
学会や研究会での発表(オンライン)	32.8	30.2	23.5	19.0
学会や研究会での発表(対面)	39.8	48.0	46.1	49.0
ボランティア活動(国内)	48.0	42.2	47.1	48.0
海外旅行	37.5	47.6	49.3	53.0
語学研修	14.2	15.0	16.1	16.0
留学	14.2	16.2	16.0	16.0

3:大学時代に経験できなかったこと

<第1回卒業生アンケート結果>

【質問内容】
①大学時代に経験しておきたかったけどできなかった経験はありますか？【ある/ないの選択式】
②経験しておきたかったけどできなかった経験について(その1/その2/その3)【選択式】
※選択肢:海外留学・語学研修、海外旅行、国内旅行、クラブ・サークル活動、ボランティア活動、アルバイト、資格取得、インターンシップ、恋愛、人間関係の幅を広げる、その他
③経験できなかった主な要因は何ですか？【質問②その1～その3について最大の要因、第2の要因、第3の要因を質問【選択式】
※選択肢:コロナ禍で経験の機会が奪われた、時間に余裕が無かった、お金に余裕が無かった、「そのうちやろう」と先延ばしにしてしまった、タイミングが合わなかった、このアンケートで「経験したかった」と思い出した、その他

■ 大学時代に経験しておきたかったけどできなかった経験はある？



■ 経験しておきたかったけどできなかった経験の内容

経験しておきたかった内容:合計	(延人)	順位
海外留学・語学研修	3	8
海外旅行	2	9
国内旅行	6	2
クラブ・サークル活動	5	6
ボランティア活動	10	1
アルバイト	6	2
資格取得	1	10
インターンシップ	6	2
恋愛	6	2
人間関係の幅を広げる	4	7

■ 経験できなかった要因

経験できなかった要因【総合】		順位
コロナ禍で経験できず	3.4%	7
時間に余裕がなかった	19.3%	2
お金に余裕がなかった	22.8%	1
気持ちに余裕がなかった	17.9%	4
先延ばしにした	19.3%	2
タイミングが合わなかった	11.0%	5
このアンケートで思い出した	4.1%	6

経験その1～その3それぞれ「最大の要因＝3P、第2の要因＝2P、第3の要因＝1P」とし、換算Pを算出。
換算P合計における割合を示している

■ 経験しておきたかったけどできなかった経験のある先輩からのメッセージ・アドバイス

※2024年集アンケート内容一部含む

ひとつでも行く方法があるなら貧乏旅行でもいいから行くこと
(文化政策学科・女性)

時間があると思って過ごしているとあっという間に4年生になり多少なりとも後悔や心残りが出てきます。楽しかったと思える時間を過ごしてください。
(文化政策学科・女性)

なんでも挑戦しておけばよかった！
(デザイン学科・女性)

まだまだ先があるから大丈夫だと思い、やりたいことを先延ばしにしてしまったことを後悔しているので、やりたい事が定まったら、それについて積極的に調べたり早めの行動を起こすことが大切だと感じます。

やろうと思った時にやるのが1番だと思います。現実的に無理でも、計画を立てておくなどできることをしておくのがいいです。

1年生のころから計画を立てておくべき！

4:大学時代のSDGsへの関わり

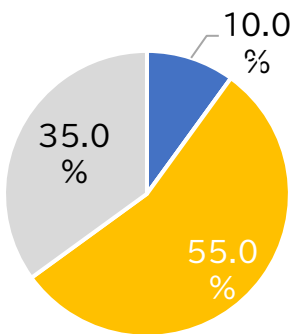
<第1回卒業生アンケート結果>

【質問内容】
あなたはSDGsにおける 関心のある課題に対してどのような関わりをしましたか？
関心がなく何もしなかった／関心はあったが特に何もしなかった／関心のあるものについて情報を調べたり、考えたりした／関心のあるものについて自分でできるアクションを起こした

SDGsについてあなたが起こしたアクションについて
①17のテーマ(複数回答可)
②あなたが起こしたアクションを具体的に教えて下さい(複数回答可)
知識を深めるためのセミナーや学習会に参加/SNS上で自分の意見や考えを発信/署名活動に参加/クラウドファンディングや募金などの資金提供/集会やデモへ参加/就職先を検討する際に重要視した

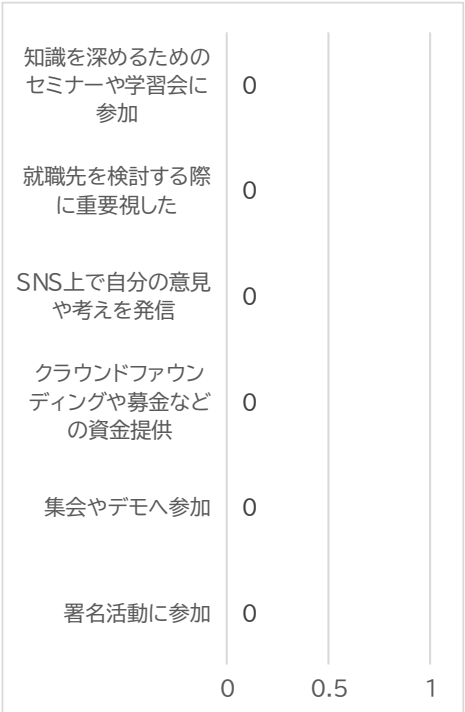
■SDGsへの関わり

回答者(人)	20		
関心のあるものについて 自分でできる行動を起こした	2	10.0%	
関心のあるものについて 情報を調べる、考える等の行動をした	0	0.0%	
関心はあったが 特に何もしなかった	11	55.0%	
関心がなく何もしなかった	7	35.0%	



■どんなテーマに対してどんなアクションを起こしたり行動したか

有効回答者(人)※複数選択	2		
1 貧困をなくそう	2	100.0%	1
2 飢餓をゼロに	1	50.0%	2
3 すべての人に健康と福祉を	0	0.0%	5
4 質の高い教育をみんなに	1	50.0%	2
5 ジェンダー平等を実現しよう	0	0.0%	5
6 安全な水とトイレを世界中に	0	0.0%	5
7 エネルギーをみんなに、そしてクリーンに	1	50.0%	2
8 働きがいも経済成長も	0	0.0%	5
9 産業や技術革新の基礎をつくろう	0	0.0%	5
10 人や国の不平等をなくそう	0	0.0%	5
11 住み続けられるまちづくりを	0	0.0%	5
12 つくる責任 つかう責任	0	0.0%	5
13 気候変動に具体的な対策を	0	0.0%	5
14 海の豊かさを守ろう	0	0.0%	5
15 陸の豊かさを守ろう	0	0.0%	5
16 平和と公平をすべての人に	0	0.0%	5
17 パートナリシップで目標を達成しよう	0	0.0%	5



<参考資料>
東海地区での暦年の調査結果より
✓ SDGsに対する行動はこの数年で減少傾向といえます。

東海地区暦年の推移(%)	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
関心のあるものについて 自分でできる行動を起こした	8.5	10.4	9.6	7.5
関心のあるものについて 情報を調べる、考える等の行動をした	24.6	24.6	19	16.9
関心はあったが 特に何もしなかった	44.8	38.7	43.7	47.8
関心がなく何もしなかった	22.2	26.2	27.7	27.8

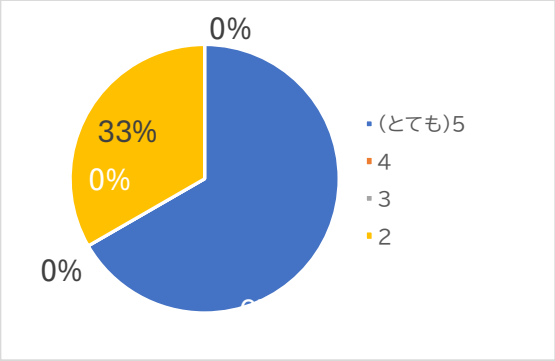
5:大学生活は充実していましたか？

<第2回卒業生アンケート結果>

【質問内容】

- ①大学生活はどれくらい充実していましたか？(5件法)5とても～1まったく)
- ②以下の事柄においては充実していましたか？YES/NO
勉学・研究活動／部活・サークル／友人の存在／憧れ・目指す人の存在／推しの存在／恋愛／やりたいことをやった／将来の展望が開けた／自己肯定感があがった／自分にとって価値のある成果を残せた
- ③大学生活を通じて自分が成長したと実感する経験について具体的に教えてください

■ 大学時代生活はどれくらい充実していましたか？



回答数(人)	
3	
2	(とても)5
0	4
0	3
1	2
0	(まったく)1

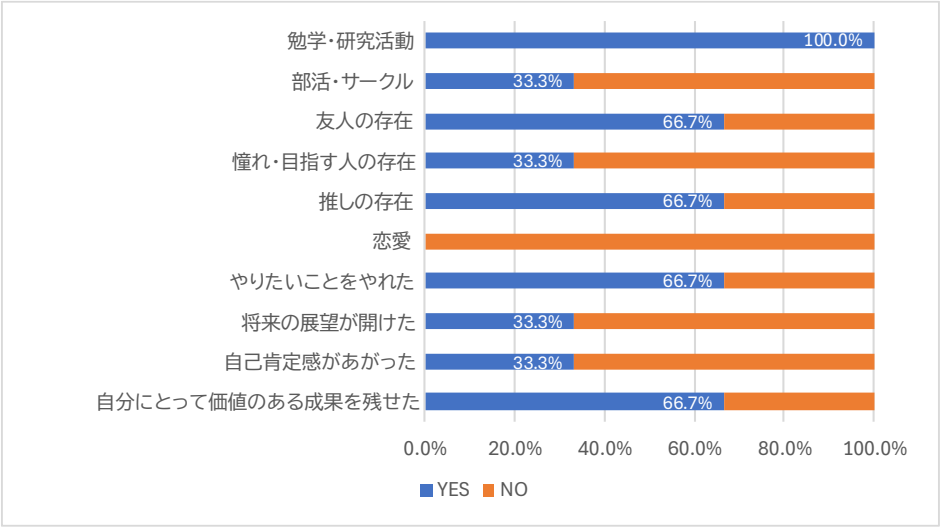
■ 以下の事柄については充実していましたか？(YES/NO)

充実度1位

勉学・研究

充実度2位

友人の存在
推しの存在
やりたいことを
やった
自分にとって
価値ある成果



■ 大学生活を通じて自分が成長したと実感する経験・エピソード。そこで得た教訓。

碧風祭での企画実施で…	卒業論文の執筆を通じて…	代表としてのサークル活動、外部とのコラボ謎解き計画を通じて…
とりあえずやってみる精神！	考えることは楽しい、一つのことを極めて考えて考えて、考えることは、しんどさもあるが楽しいということ	外部とのコミュニケーションにおいて、学生だからと引かずに言うべきことは言うこと。信頼は団体に帰属するのではなく、人に帰属する。企業だから信頼がおけるかということ、否である
大学の講義、特にゼミの活動を通じて…	自発的な取り組みによる、すあコス(suacコスプレパフォーマンス)への参加を通じて…	
何かを知ることは、想像力につながるということ 知識の引き出しを増やすことは楽しい	突発的なトラブルは事前にどこまで想定し、リカバリ案を出しておくかが重要である	

6:大学生活を一言で表すと！？

<第2回卒業生アンケート結果>

【質問内容】

- ①大学生活を「ひとこと」で表してください
②「ひとこと」で表した背景を教えてください

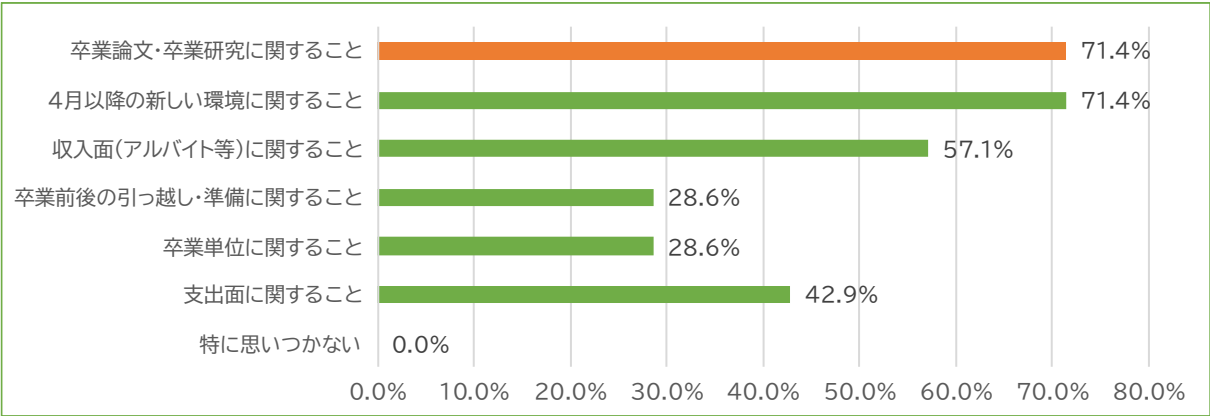
自由	高校までとは違い、周りにいろんなことをやっている人がたくさんいて、 自分もなんでも自由にやってみようと思ったから (文化政策学科・女性) 高校生活以前より、自由に動けるようになったから。例えば、アルバイトによって自分でお金を稼ぐことによって、趣味に費やしたり、自分の興味がある授業を履修することによってさらに深い教養を身につけたりと、「自由」を多く感じた学生生活だった。 (国際文化学科・女性)
風	もちろん、課題やテストもあったしゼミや、何よりも卒業論文はしんどかったものの、全体的には精神的にも満たされ、落ち着いた風の状態であったと言えるから (文化政策学科・女性)
感謝	両親や大学の人々やアルバイト先の人々に支えられて4年間楽しく過ごすことができたため。 (芸術文化学科・女性)
新	サークルや留学、ボランティア活動を通じてたくさんの人に出会い、様々な価値観を知り、今までの自分の世界がいかに狭いかを実感した。大学で経験したことは、視野を確実に広げ、新たな世界を教えてくれたから。 (国際文化学科・女性)
おぼれることが 全て	なにかを成し遂げるときに、まず岸があるとか、掴めるロープがあるとか、浮き輪があるとか考えるとあまり良い成果はでない。研究も、建築設計も0-1から1-100まで全てを行わなくてはならない。そのときに、ひたすらにまずは溺れてもがいて、苦しんで考えて考えて考えた先に、岸や、掴めるロープや浮き輪があったらラッキーなだけだと思う。それがなくても、ひたすらに溺れたことで、強くなっているんだと、それが大事なんだと気づくことのほうが重要だと思う。 (デザイン学科・男性)
挑戦	初めての一人暮らし、普通科を卒業して専門的な学びをする事、ものづくりの世界に飛び込む事など、色々なあたらしいことに挑戦できたから。 (デザイン学科・女性)

7:大学生から次のステージへ向かう卒業生

<第3回卒業生アンケート結果>

【質問内容】
①昨年秋頃から現在、以下の項目で不安を感じたり、苦労したこと(していること)はありますか？(複数選択可)
卒業論文・卒業研究に関すること／卒業単位に関すること／支出面に関すること／収入面(アルバイト等)に関すること／卒業前後の引っ越し・準備に関すること／4月以降の新しい環境に関すること(うまくやっていけるか、など)／特に思いつかない
②上記回答いただいた事柄について、具体的にどのような不安や苦労したこと(していること)を教えてください。
③「もっとこうしておけばよかった」「事前に知っておきたかった」と思うことがあればご記入ください。

■ 卒業学年の秋から春にかけて不安を感じたり苦労したこと(複数回答)



■ 具体的な困り事と「こうすればよかった」

エピソード	こうすればよかった！
卒業論文について、具体的に何を準備すればいいのかわからない	早めに考え始める＝早めに指導教員に相談ができるということだと認識を持てていれば、完璧に計画できなくとも、とりあえず先生に相談に行けるレベルには持っていこうと前向きになっていたと思います。私は取り掛かりが本当に遅く、相談に行くのもギリギリで先生にご迷惑をお掛けしてしまいました。 (国公立・学部卒・文系)
・卒論のテーマは決まったが、その後どのように進めていけばいいのかわかった。レポートよりもはるかに長い文章を書く過程で、アカデミックライティングの知識が足りておらず困った。 ・いきなり社会人になって本当に上手くやっていけるのかわかった	何事も事前に十分準備するべきだと思った (国公立・学部卒・文系)
教育実習で1ヶ月大学に行けず、その後も実習報告書の作成やサマースクール留学など卒論以外にもやることがあったのでかなりギリギリで仕上げることにになりました。もう少し時間があればより満足できる仕上がりになったのにな...	先輩たちがなんとかなるよ、大丈夫！という言葉で鵜呑みにしないこと。私が完成度を上げたかったり真面目な性格でなければ、現状の結果にも満足していたと思いますが、先輩たちの言葉も参考にしつつきちんと自分で計画して取り組めばよかったと思います。 (私立・学部卒・文系)

8:卒業前後の不安や困り事＜東海地区の学生の声＞

＜第3回卒業生アンケート結果＞

■ お金に関する困った経験

エピソード	こうすればよかった！
・退居に向けて順調に準備ができるか・新卒として働くために必要なものが多すぎていつも混乱していた・引越し準備や仕事の準備に追われて卒制に集中できない時期が多くあった・とにかかにもお金が必要だった	・賃金、保険、税金など社外人として働いていく上で絶対に必要な知識はある程度、就活が終わって採用が決まったその時に調べて勉強しておくべきだった。採用者説明会などでいきなり年金の書類を持ってきて、といったような指示があり、何も理解していなかった私は混乱していました。（文化政策学科・女性）
昨年9月頃にアルバイトでの収入が扶養内ギリギリまで迫ってしまい、9～11月はバイトが出来ず収入が得られなかったので大学への交通費のために貯金を崩すしかなかった	ひと月あたりの収入を計算してシフト希望を出すべきだった（文化政策学科・女性）
卒業旅行が多く入り、支出が多かった。就活が忙しい時期にバイトを辞めてしまっており、4年からでは雇ってくれるところが少なく苦労した。	長期バイトを続けておけばよかった。 （国公立・学部卒・文系）
就活が終わった解放感と卒業旅行などで出費がかさんで、お金の使い方を見直すこと。	定期的に貯金しておけばよかった。もっとたくさん旅行にいけばよかった。派手髪やネイルなど学生のうちにしか出来ないことをやれば良かった（私立・学部卒・文系）

コラム:卒業学年生への奨学金制度について調べるには…

＜方法＞

①大学窓口で相談する（大学HPで奨学金に関するページを集約している大学もあります）

②WEBサイトで情報収集する

（キーワード例:「民間財団 給付奨学金 最終学年」「大学4年生 奨学金 2026」等）

※4月締切の制度も多いのでご注意ください。家計の収入が急に減少した場合は時期に関係なく随時申し込める制度もあります。大学窓口へ相談しましょう

■ 社会人生活準備に関する困った経験

エピソード	こうすればよかった！
引っ越し業者に頼んだ方が良いのか、それとも自力でやるべきなのかぎりぎりまで迷った。	卒業1年前から荷物を少しずつ減らしておくべき。売ったり、捨てたりして（国公立・学部卒・理系）
早起きの習慣がない、週5労働の不安感	早寝早起きの習慣化 （私立・学部卒・文系）
引越し費用の相場と実際にかかる費用のギャップへの不安。卒業式に向けての袴が決まらないことへの不安と苦労があった。	先輩たちの引越しの話を聞いておけばよかった。 （国公立・学部卒・文系）
修士論文を書いていたらいつの間にか3月になっており、3月末の引越しのために業者を探しましたが、かなり高い見積もりを出され、家族に頼りました。修士論文を書き終わった後に自動車学校に通い始めたので、本当に時間がありませんでした。	引越し前後はやることが多いのと、自分の送別会で忙しいので、とにかく早く行動しておけばよかったなと思いました。（国公立・大学院卒・理系）

コラム:大学生協を活用してスムーズな卒業準備を

■ 一人暮らしに関する情報

[大学生協の引越しプラン](#)／[退居準備お役立ち動画集](#)

[新社会人向けお部屋探し](#)

■ 社会人になる前に押さえておきたいお金に関する知識

[身近なお金のセミナー](#)



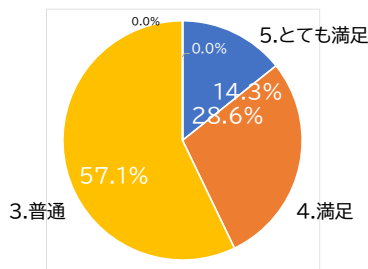
静岡文化芸術大学生協
卒業生向けサイト

9:卒業生が見た大学生協

<第3回卒業生アンケート結果より>

【質問内容】

大学生協に対する満足度を教えてください(5件法 5とても満足～1とても不満)



静岡文化芸術大学の卒業生における生協満足度は
2025年度

3.57
でした

【質問内容】

大学生協は「4つの使命」のもと、事業活動を行っています。ご存じでしたか？
知っていた／なんとなく知っていた／今初めて知った

回答数(人)	7	
知っていた	0	0.0%
なんとなく知っていた	1	14.3%
今、初めて知った	6	85.7%



1. 学生・院生・教職員の**協同**で大学生活の充実に貢献する
2. 学びのコミュニティとして大学の理念と目標の実現に**協力**し、高等教育の充実と研究の発展に貢献する
3. **自立**した組織として大学と地域を活性化し、豊かな社会と文化の展開に貢献する
4. 魅力ある事業として組合員の**参加**を活発にし、協同体験を広めて人と地球にやさしい持続可能な社会を実現する

【質問内容】大学生協があって良かったな、と感じた場面やエピソード、思い出について自由にご記入ください

【食事について】

学食を安い値段で食べることができたこと／学食が美味しい。コロナ禍の時はお値打ちに美味しくて温かい食事が食べられて助かった。／友達と学食行こうって気軽に誘えたこと／入学してすぐの頃、授業で一緒になった子と学食行ってみよう！と話題作りにもなってご飯も食べられたので、助かりました。／生協の学食を楽しみに授業を乗り越えた！／食堂バスで毎日の昼食に困らなかったのは本当に助かりました。

【学びの環境サポート(パソコン・教科書など)について】

本を勉強でも趣味でもよく買うので、生協の書店があり、独自の特集が組まれて選書された本が並んでいるのが楽しかったし、買ってみる本を選ぶのに役立ちました。／本を生協割引で購入することができてとても助かった。読みたい本を気軽に買える環境があるのはとてもいいことだと思う。／入学したばかりの頃、何も分からず不安でしたが、大学生協で教科書をまとめて購入できたことがとても助かりました。／生協で学割でのiPad購入を検討していたら、AppleがiPadを値上げした。これにより、iPadは諦めようと思ったが、生協のiPadはまだ値上がりをしていなかったの、購入することに踏み出した。買ったことに全くの後悔がないので、本当にありがたかった。／書店ではなかなか見かけない参考書の取り寄せができた。

【自動車学校・卒業ハカマについて】

自動車免許やパソコン・プリンターの用意などスムーズにできたから／生協を通したことで自動車学校に通常より安く通えたこと卒業式で着る袴を生協を通して借りられたこと。卒業式の当日に学校で着付け、返却ができること。
振袖の試着会があったのがありがたかったです。忙しい時期で大学以外の場所に行く時間がなかったため良かったです。

【ケガ・病気のサポートについて】

保険に入っていたので、怪我をした時の通院の費用面で助かりました。／大怪我をしたとき共済金がおりましたこと／

【住まいについて】

今、住んでいる生協マンションは治安や立地もよくよかったです。また、備え付けの物が壊れた際にも修理して頂き、対応がスムーズでした。／鍵を家の中に閉じ込めてしまった時に生協のサービスを通じて休日でもすぐに業者に来てもらえた

【店舗・イベントについて】

売店でスマホでバーコード決済ができるようなり、お会計に時間がかからなくなったこと／生協の売店でやっていたイベントが楽しかったですし、それがクラスメイトとの交流のきっかけになったりしてありがたかったです。／お菓子撒きイベントや生協の〇周年記念イベント等の面白いイベントに参加できた。／井ワングランプリで応募したメニューが大学内の学食に出て、友人と盛り上がりながら食事ができたこと。／困ったときにいろいろなものを取り揃えることができる／購買にふらっと寄ってさまざまなものが揃うこと／教科書割引やレンタカーのレンタルサービスと学生生活の必需品から学生生活を豊かにするものまで幅広いサービスがあるので、何か困ったらとりあえず頼れるところは頼もしい／学内に生協のお店があり、文具や本などが売られていて忘れてしまったり、資格を取りたいと思った時に本がすぐ手に入るの、助かりました。いつもありがとうございました。／学生生活の不安や細かい手続きなどをサポートしてくれる。

先輩からのアドバイス

4年間は本当にあっという間です。当たり前に後悔もあります。私自身もとうまい時間の使い方があったのではないかと考えてやまないですが、それでも4年間で振り返ったときそれなりに楽しかったと思えるように過ごして欲しいです。

やらない理由を探すのではなくまずは挑戦してみよう。意外と周りの人は自分のことを気にしていないので失敗してもその失敗を引きずる必要は無いです。

四年生になってやればよかったなーと感じることがポツポツでできます！人生長いけど、やりたいことを自由にできる時間はこれからあまなくなるなーと思うので、今やれることはたってみたらどうかな！楽しいと思うよ！

やりたいことがたくさんあってアルバイトを詰め込んでいたのに、アルバイトしかできなかったという結果になったように感じるので、お金の使い所をよく考えるべきだと思います。

3年生、4年生になると就活や卒論、実習などで長期休みの予定が埋まりがちです。また、就活中は予定の見通しが立たず、新しいことに挑戦するのは難しいところがあります。在学中にやりたいことがある人は、ぜひ早め早めに情報を集め、行動を始めるのがおすすめです！

やりたいなと思うことがあるなら、とりあえず調べてみるだけでも何かが変わるかもしれない。大学生活まだまだ長いから～とか考えてると、気づいたら終わるから、マジでどれだけ小さくても行動に移したほうがいい。

海外に留学したいと思っていましたが、お金や時間のことを考えている間に卒業になってしまいました。お金のことは、支援制度や奨学金を活用すれば良かったと今は思います。また学内の説明会など、まずは小さな行動をすべきだったと反省しています。

自分の中で何を体験すべきか優先順位をつけて取り組むべき。そうしないと結局どれも大した経験を得られないまま終わってしまう。

大学生活はとりあえず多少の失敗はまあいいかという気持ちで、やりたいことはやってみるのがおすすめ！

ゴールを自分で勝手に考えてはいけない、きっと社会に出て、研究をしても、それを決めるのはある切断面であって、成り行きだと思う。だから、まずはがむしゃらに溺れる大事さから何かを学んで欲しい。

大学生ほど時間に余裕があって自由な時期はないですし、若い時にしか出来ないこともあると思うので、何かやりたいことがあったらその時にやってみることをおすすめします。経験はお金で買えないと思うので！

時間がある内にいろんな知識をインプットすると楽しいです。様々な分野に興味を持って、自分なりの楽しい大学生活を送ってください！

やりたいと思ったことに対して様々な障害があるかもしれませんが、使えるものは総動員して乗り越えたほうが必ず後悔しない人生を送ることができます

大学生の間に自分がやりたいことをリストアップしておくのと悔いの残らない大学生活が送れると思います。時間に余裕がある時に、やりたいことに取り組めるように、体力や時間などのマネジメント力を身につけることも大切だなと思います。

少しでも気になったということは、心がその方向に向かっているという証拠です。とりあえず試してみましょう。失敗も成功も、時間のある時に、早めに経験すると良いです。

社会人になってから海外に行くのはそんな簡単なことではないと思います。大学生のうちにちゃんと単位を取得していれば海外に行くチャンスは社会人より必ずあると思います。計画的にお金を貯めてぜひ行ってみてください！

入学する前の”自分自身”へ

やりたかったけど今までできなかったこと、やりたいとも思っていなかったこと、たくさんできるよ。

濃すぎる4年間であつという間の白昼夢みたいだった

楽しい4年間でした。もっと語学勉強やればよかった。

友人はあまり多くはできなかったけど、自分の興味のある授業を取ったりして、好きなものが増えた大学生活になります。勉強頑張って！

あなたが想像した夏休みのような大学生活など存在しない。毎日が8月31日みたい。でも、なんとなくなんとかなるので、考えすぎず気楽にいきましょう。

一見何に役立つかわからない授業内容でも真面目に聞けばいつか役に立つ時が来ます。

入学前は不安なことが多かったけど、やってみると楽しいからとりあえずやってみよう。

時間は有限。やりたいと少しでも思ったらすぐ挑戦して、色々なことを経験するように。

今いる場所で最大限の努力をして、熱中することができました。どこにいるかわからない。そこで何をするかが私の道を切り開くことを覚えていて。努力が実るまでやれば結果につながる。頼れる人たちに頼るのも能力の一つです。努力の方向性は臨機応変に

大学4年間で様々な経験をして強くなった。社会人になったらもっと辛いかもしれないけど、大学で学んだことを活かしたい。経験は無駄ではない。どんどん挑戦していったほしい。

新しい環境に慣れないとは思いますがやりたいと思ったことはすぐに始めること！就職活動や学生生活で困ったことは家族に相談すること！

時間がないと言って後回しにしていたら、学年が上がるにつれてさらに忙しくなるだけだから、やりたいと思った時にやったほうがいいよ。

大学2年生までにやりたいことはやっておくと良い

高校時代の規則正しい習慣が身についているうちにやりたいことはやっておいた方が良い。

先輩から特に新入生／1, 2年生の後輩へ

留学は就職活動の際に強みになるし、語学力は今後も活かせるものなので時間がある学生は取り組むといいと思います

入学前からやりたいことを明確にするべきだと思います

大学生活は思っているよりあっという間に終わるので、「時間が出来たら」「今の生活に慣れてから」と思っていると、すぐに時間が過ぎていきます。やりたいことは、今すぐ初めておくと良いです。

大学生ほど時間に余裕があって自由な時期はないですし、若い時にしか出来ないこともあると思うので、何かやりたいことがあったらその時にやってみることをおすすめします。経験はお金で買えないと思うので！

とりあえず手をつけるのが大事。あとで辞めることはいつでも出来るけど、新しくやるのは時間が経てば経つほど気が億劫になる

結局時間と余裕を言い訳に後回しにしがちだったので、やりたい！やろう！と思った時に行動するのが1番です！

大学は思ったよりも一瞬である程度やりたいことをリストアップしといて計画的にやるべきです！

自分の所属している場所や環境に満足するのではなく、能動的に自分のやりたいことを問い続ける姿勢が大切だと思う。

主に海外関係で金銭面に不安な場合は、学校の補助金を利用すればかなり費用を抑えられます。ぜひ活用してみてください。
恋愛はしなくても自分のしたいことに集中できる大学生活が送れるので、周りを見て焦る必要は全くないです！私はそのおかげで思う存分自分磨きができました

時間は今しかないので、計画的にお金を貯めながら今しかできない旅行や留学など、経験を積むことができるとより素晴らしい大学生活になると思います

海外に留学したいと思っていましたが、お金や時間のことを考えている間に卒業になってしまいました。
お金のことは、支援制度や奨学金を活用すれば良かったと今は思います。また学内の説明会など、まずは小さな行動をすべきだったと反省しています。

始めないにしても、始めるのに幾らかかるのか、何が必要なのかを始める前提で徹底的に下調べすることはしておくべきだと思う。海外旅行にしても、資格取得にしても準備なしには出来ないことだけれど、調べてみたら意外と国内旅行とあまり金銭的な差がなかったり、取得に必要な勉強時間を確保できそうだなと思うことがある。

大学2年生までにやりたいことはやっておくと良い

高校時代の規則正しい習慣が身についているうちにやりたいことはやっておいた方が良い。

思ったよりも大学生でいられる時間は少ないということ

何かをやりたいと思ったらすぐ行動、応募しよう。調べてるだけじゃ何も進まない！

やるかやらないかを迷った際は、まず始めてみるのが大事でした。案ずるより生むがやすしと言うように、挑戦してみると助けてくれる方は沢山おり、何とかできるのでやるべきでした。

やりたいことはいつかやろうではなく、今すぐ一歩進めてください！